

Ⅰ. 教育・文化・生涯学習及び人材育成

事業名：④6次産業化人材育成事業

事業責任者：農学部 辻 一成

【事業のあらまし】

農学研究科「農業技術経営管理士育成コース」の大学院生と特別の課程「農業技術経営管理士育成講座」（通称、農業版 MOT）の社会人学生との共同企画・運営による第2回佐賀大マルシェを開催しました。この企画は、農業者と市街地の人々との直接の触れ合いを通じて「地域の食と農をともに考える」絶好の機会になるとともに、6次産業化人材に求められる企画力と実行力を実践で身につけることを目指しました。

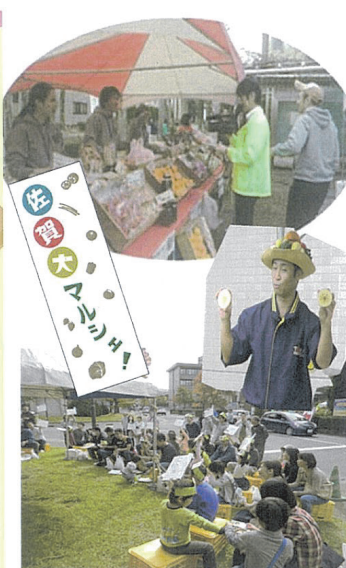
【平成28年度の取組】

平成28年11月12日（土）から11月13日（日）の2日間にわたって、「第2回佐賀大マルシェ！食と農のハーモニー～さがを MOT 楽しく、MOT おいしく～」を開催しました（出品量の制約により12日はプレ開催、13日を本開催）。マルシェには計16団体が出店し、延べ3000人（概数）を集客しました。農産物、加工品、調理品の販売のほか、親子連れの来場者を対象に疑似通貨を用いた「模擬セリ体験」も開催し、目的のひとつであった「学び」の場の提供という点でも成功を収めました。来場者200人を対象としたアンケート調査の結果によれば、96%の人がマルシェの内容に「満足」「まあまあ満足」と回答しており、期待以上の成果が上がったと思います。

また、本事業では、一部に佐賀市の補助金を受け、冊子『佐賀大マルシェのマイスター達～佐賀を MOT たのしく、MOT おいしく～』（500部）を編集発行し、市民に無償提供しました。これは市街地住民の農村部への動線をつくる一助になると思われます。



（第2回佐賀大マルシェポスター）



「セリ体験」の様子



（冊子『佐賀大マルシェのマイスター達』表紙）